



かりそめの恋II

Fate/Zero Fan Book Gilgamesh×Tokiomi R18◆Crazy9



おうさま、

おうさま、

泣いて
いるのですか？

大切なお友達が
死んだから、
泣いているのですか？

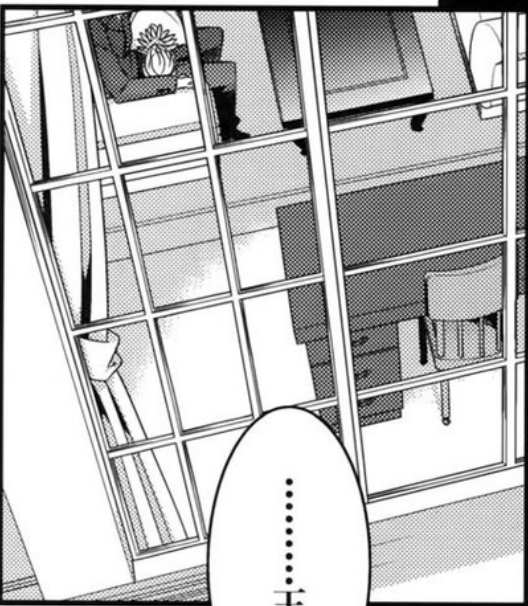
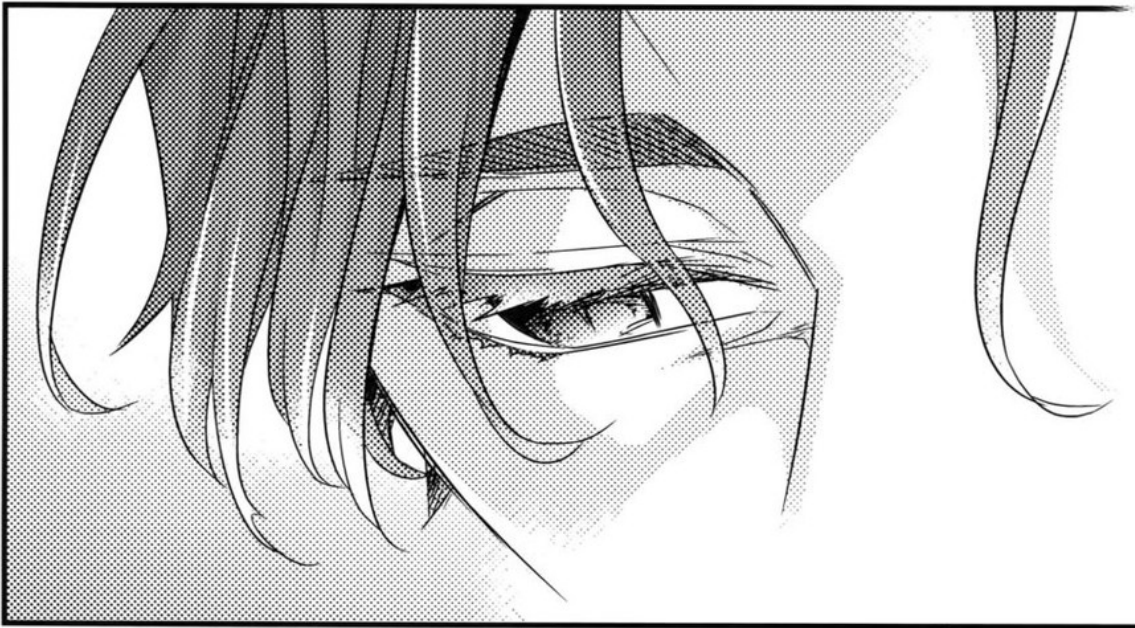
おうさま、

泣かないで

おうさま

ほくの

きんいろの



.....王？





私が物語を語る間
眠らなかつたら
永遠の命の秘密を
教えよう

分かった!



完全に寝て
いる...な
英霊は睡眠の
必要などなかつた
はずだが...



この人は肝心な
所で眠つて
失ってしまったの
だ...



若さを
保てる草が
海の底に...

採ったどー!



ああでも



おや

起きられ
ましたか

静かに
寝かせろ…

足が痺れ
たのでどいて
頂けますか

却下だ

半日触れて
いなかつた
のだ

お前が不足
している

ならば出歩
かされるのは
お控えに…は

ふむ
それでは
時臣…

貴様を
愛で殺して
しまうが…


良いか？

っ

英霊達は遅かれ早かれそのマスターに傾倒する

当然だろう
彼を形どる魔力は全て私を通していいのだから





未だ戦いは

そう

私は失念
していたのだ

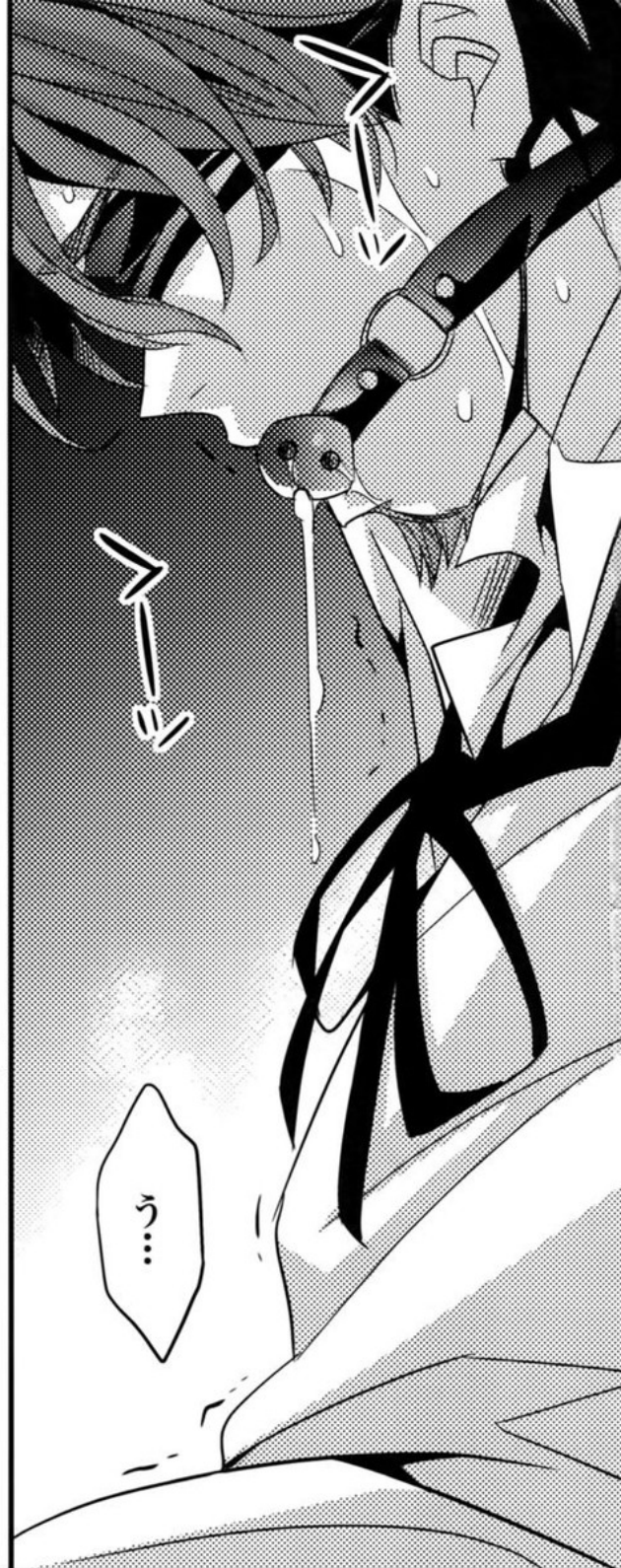


始まってすらいなかったという事を





見よ時臣



う...



んうっ



.....?



うん...
ふうっ

我的子種が
溢れ出ておるぞ



んうっ



溢れた分だけ
注いで
やらねばなあ？



これは

罰だ



ん...ううっ

時臣イ

忘れたとは
言わせぬぞ



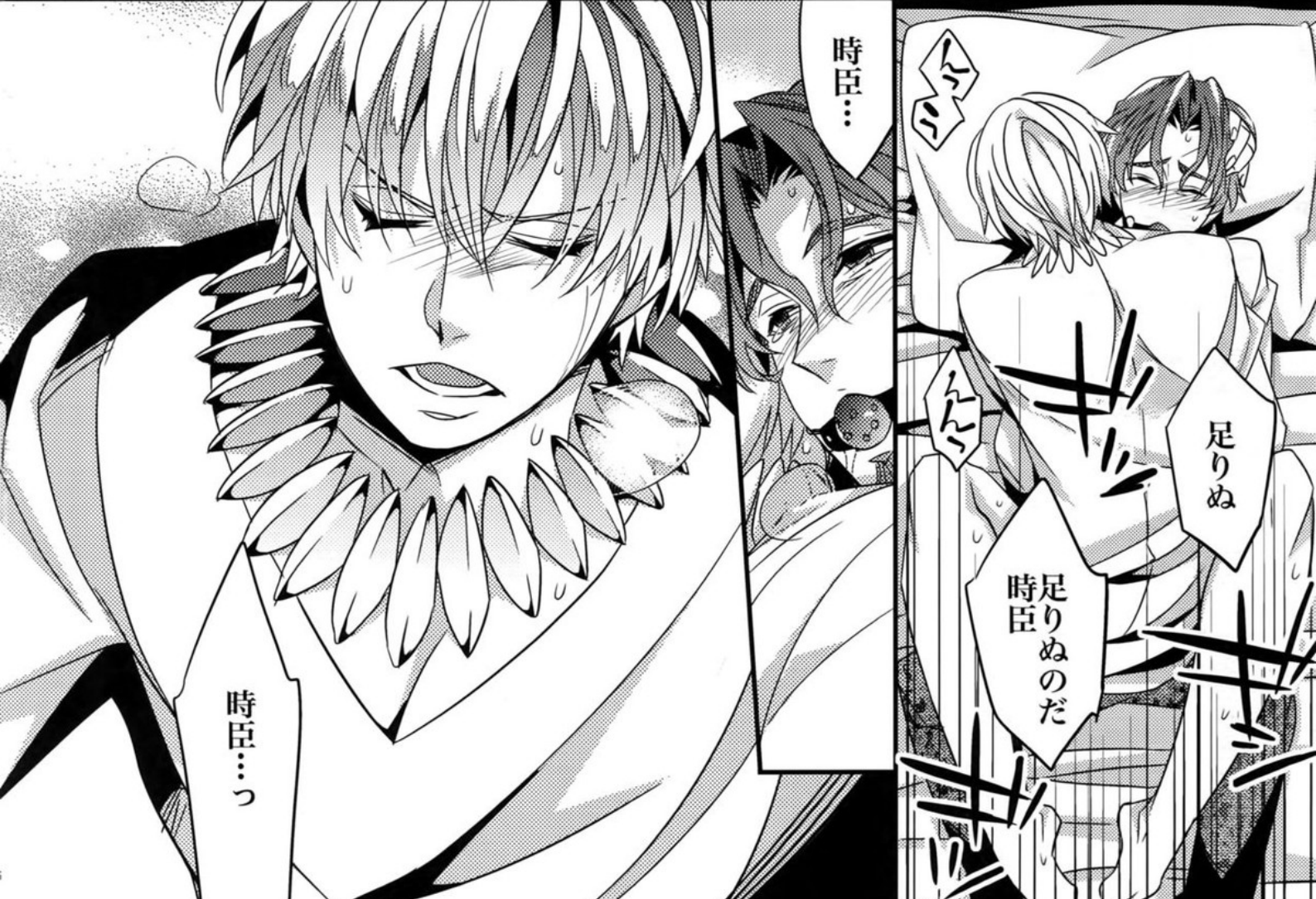
ん...




う~~~~
う~~~~

……まったく
身体は正直
なものよ

時臣





魔力が
入れ替わる



時臣…

んう



時臣




戦闘で消耗
した分だけ
王の中心を
私が占めるのだ



ん…ふ

ふ



んあ…

ん

彼はほんとうにこういう事に長けていて、
痛みと言えものは味わった事がない
どこまでも気持ちが良い、頭のてっぺんから足の先まで、
ぐずぐずに溶けたところに神性をはらむその目で見つめられ、
愛を囁かれるのだ

っ
…

いやだ

愛している

ほんとうに
いやだ



愛している……
時臣

お前だけだ

他の誰をも

これほど
愛しいと

思えた事はない

お前だけ
なのだけ



違う

それは

ギョッ



経路が――

応えよ





んあつ

お...あ
んつ

は...っ
おう



血も肉も
その魂でさえも
本物のものは何一つ無い



彼を司るものは
全てかりそめで



なごひつじ

ないのに



応えれば
きつと

ほんとうに
なつてしまう

それは恐れだ



荒れて
いるな

五月蠅い

まったく

グラスも
安くない
のだが



不満がある
なら他へ…

霊体化しても
消えぬとは
面白い

何…？

あまり
入れ込まぬ
事だな

魔術師とは人の
理から外れた所に
在るものだ

ギルガメッシュ



お前には
時師のにおいが
染み付いている



当然だろう

毎夜あれを
抱いているのだ

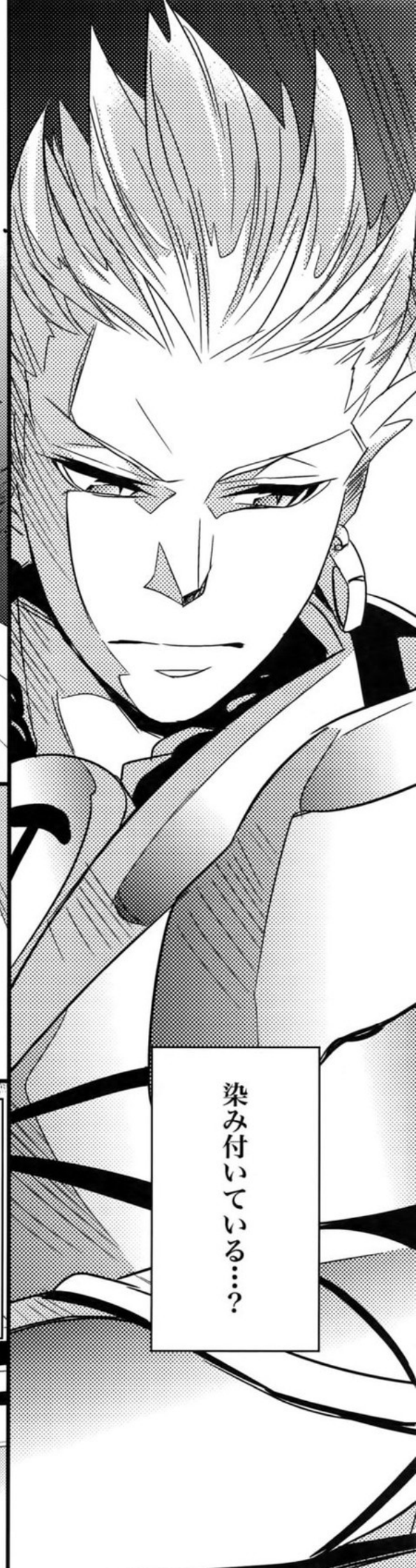


ああ…早く
帰りたい



こんな醜悪な
戦いで中断
させられるなど

今すぐお前を
食りたいのに



染み付いている…？

お前の全身くまなく舐め回し
体液の全てを吸い尽くしたい
気を失うまで抱き潰しお前を
誰の目にも晒さぬようにあ
時臣いっそのままお前を犯



なあ時臣

王……

我とお前の
愛以上に
重要なもの
あるものか

あれほどの再生能力が
ある以上奴は総体を
一撃のもとに消し飛ばす
しか他に無い

それが叶う
とすれば
英雄王

なのに
時臣



お前は何を
言ってるの
だ

あの怪物を
倒しうる英雄は
御身しかあら
せられませぬ！

お前はなぜ――

御身の乖離剣を
おいて他には……





お前はなぜ

我を見ない





こんな所で…っ

大人しく
している

な…にを
王っ
まさか



!!



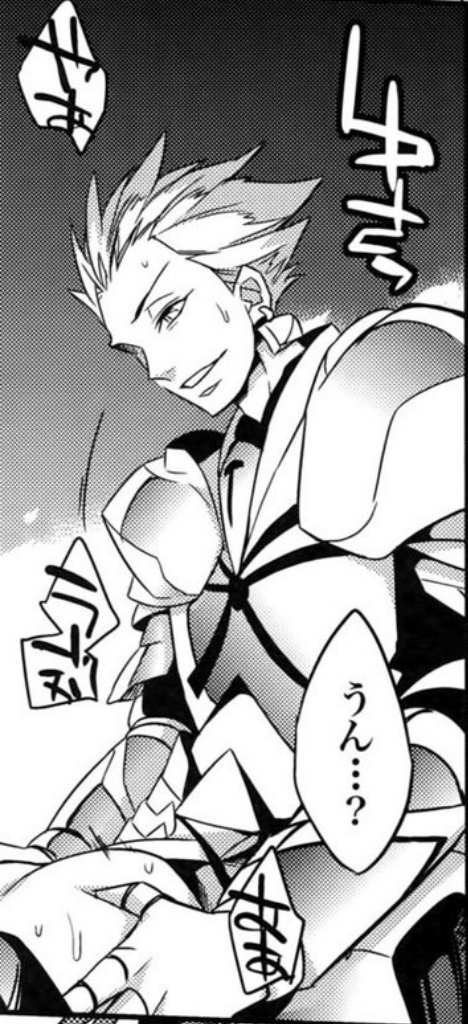
いや…
嫌です

いやだっ

おやめ
ください

王…

王っ



先ほどの物が
残っているのだ

痛くは
なからう

アハハ

うん…?

なんだ時臣

貴様…

眼下では戦闘が
繰り広げられる
この最中…

視覚を強化すれば
この姿も視認
出来るかなあ？

やあつ

そん

な

あああつ

興奮して
いるのか？

う…そ

こんな
の

うそ

だ





や...あ

も

お赦しつ
くださ...つ

七ツツ

トクッ

あっ

ああっ

あ

お…ねが
お慈悲を…っ

王…

王…っ

なぜだろう

The background is black and features several white circles and lines of varying sizes and orientations. Some circles are solid, while others are just outlines. The lines are thin and some appear to be arcs or partial circles. The overall composition is abstract and minimalist.

彼の方が泣いて
いるような

そんな気がした

To Be Continued ...

また続いてしまいました…
こんにちは、いちたかです。

1,2月と誰おま本が続いてしまったので軌道修正したつもりなんですけど別の方向に誰おまですね…うんw
本人達至って真面目なのになんだか滑稽にも見えてしまうのは私の力量不足ですね><なんというか…シリ
アスな笑い…?^^;
あとギル時ズを幼く描きすぎる病気にかかっていた事に今更気づいたんでそれも軌道修正したんですがちょっとやりすぎだったかもです。バランス難しい～。

拘束具は当初天の鎖かね～?とか思ってたんですが、時臣ちゃんは神性/Zeroという事に気づいたのであな
ってしまいました。王よご自身でお買い求めに…?
表紙の鎖はなんちゃってです。

完結編は早くて5月か遅くて7月に…暗いの描いた後は
明るい描きたいし6月は当然誕生日ネタやりたいので
悩みどころです><

はあ手が足りないです…ネクエンが時間泥棒すぎて本
当に参ります。責任とってよギル時ちゃん…!

Crazy9 いちたか

あ、でもあれですよ今回こんな不穏な話ですが…以下
ネタバレ?になるんで色めっちゃ薄くしますが

ハビエンギル時しか描きませんので…!!

ギルガメが時臣に酷い事するのって描いててつれーで
すね;;ぴえんらぶらぶなギル時がすき;;

かりそめの恋II

2013.03.17

ITITAKA/Crazy9

<http://crazy9.ititaka.com/> Pixiv:558392

PRINT:大陽出版さま

かりそめの恋II

2013.03.17.

Fate/Zero Fan Book
Gilgamesh×Tokioimi
Crazy9 | ITITAKA

